

日塗工 整理No.(日塗工記入)	2016-50	労働災害状況調査表		
発生会社 事業所				
災害発生日時		2016年 10月27日(水) 11時30分 天候(晴れ) 温度(°C)湿度(%)		
災害区分		○不休災害 休業災害(休業:△日)		
被災者	部門	化成品事業部技術部		雇用形態 ○正社員、派遣、契約、その他()
	年齢	28歳	性別: ○男 -女	勤続年数 8年 経験年数 8年
	傷病名	病名 薬傷		
	傷病部位	眼		
災害発生状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小型試験管反応装置を用い、重合実験を行う準備過程にて発生した。 ・試験管には二穴のシリコン栓を用い、モノマー溶剤、開始剤を仕込んだ後、穴の片側を開放状態にし、もう一方の穴より窒素ガスを封入することが通常であるに対し、穴の片側に温度計を差し込んだまま窒素を封入した。 ・内圧異常に気付いた作業者が危険を感じてあわててシリコン栓を外したところ、内容物が飛散し、メガネ上部より液ダレして眼に混入した。 ・直ちに水道水で洗浄し眼科にて受診したところ、視力に異常はなかったが、微小の傷が確認され、点眼薬の処方を受け、1週間後の再受診で異常は見られず。 		状況概略(写真orイラスト) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>通常</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>事故当時</p>  </div> </div> <p style="margin-left: 20px;">開放状態にしておく</p>	
	災害の型 ^{※1)}	8. 有害物との接触		作業の形態: ○定常、非定常、その他()
	起因物	試験管、モノマー、溶剤、開始剤		特記事項:
	原因分類	1. 人的要因(man) 作業ミス、あわて行動、危険察知不足 2. 物に関する要因(machine) メガネは通常の眼鏡であり保護メガネではなかった。 3. 環境要因(media) 4. 管理的要因(management) 作業ミスに気付いた時の連絡することが徹底されていなかった。(該当者は実験補助員)		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・作業手順の再教育(該当職場の全員対象) ・作業手順書の作成 ・保護メガネの選定(ゴーグル型)と着用ルールの徹底 ・補助員に対する異常発生時の連絡の徹底 ・補助員に対する化学物質教育の実施 			
	対策分類 ^{※2)} :	1-2、1-6		

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)